

心臓冠動脈 CT 検査について

SUGIURA

SUGIURA_CLINIC

心臓病は日本人の死因の第2位を占める病気ですが、
中でも特に怖いのは心筋梗塞、狭心症などの冠動脈の病気です。
心臓は全身に血液を送り出すポンプの役割をしていますが、
その心臓に酸素を供給している血管が冠動脈です。
冠動脈の病気になると、胸の痛みや不快感が出現したり、
心臓のポンプ機能が低下し息切れなどの症状が出現したりすることがあります。



S U G I U R A _ C L I N I C

この病気の検査方法として、“**心臓冠動脈CT検査**”を用いることが多くなっています。

心電図検査や超音波検査などのそのほかの検査と比べて、

冠動脈の病気の有無や程度を高精度で評価することができます。

検査で冠動脈に異常がなければ、冠動脈の病気がほぼないといえます。

冠動脈に異常がある場合は、その程度をみることで将来の危険性を知り、

対策を立てることができます。

内服薬の追加や変更、場合によってはカテーテル治療などの手術を行うことで、

未然に心筋梗塞、ひいては心臓突然死などを防ぐことが可能となります。

A stylized, cursive logo for Sugiyama, featuring a large 'S' and 'G' intertwined.

SUGIURA _ CLINIC

検査時間は15分程度ですが、下記の準備その他が必要ですので、

所要時間は2時間程度となります。

良質な写真を撮るために心拍数を60/分程度に落ち着かせることが好ましく、

お薬を飲んでいただきます。

検査は15分程度で終わりますが、

検査中にはしっかりと息止めをすることが大切です（15秒程度）。

練習をして臨んでいただきますが、

息止めが不十分だときれいな画像を得ることが難しくなりますので、ご協力をお願いします。

A stylized, cursive logo for Sugiyura Clinic, featuring the letters 'S' and 'U' intertwined.

SUGIURA _ CLINIC